

## EDIベンダー注記フィールドを設定

受入方法を設定するには、次のいずれかの役職が必要です：

- 発注・受入オペレーター
- 統括システム管理者

ORDERSおよびCLAIMS EDIファイルでEDIベンダーに送信されるベンダー注記フィールドの説明を設定できます。

これらのアクションは、EDIベンダー注記フィールドマッピングテーブル（設定メニュー>受入>注文書>EDIベンダー注記フィールド）で実行されます。デフォルトでは、すべての注記フィールドが有効になっています。注記フィールドを無効にしたり、説明を変更したりするには、行アクションメニューからカスタマイズを選択します。

Enabled	Code	Field Name	Prefix	Updated By	Last Updated	
<input checked="" type="checkbox"/>	access_model	Access Model		-	-	...
<input checked="" type="checkbox"/>	fund_description	Fund description		-	-	...
<input checked="" type="checkbox"/>	line_type_name	PO line type		-	-	...
<input checked="" type="checkbox"/>	receiving_note	Receiving note		-	-	...
<input checked="" type="checkbox"/>	reporting_code	Reporting code		-	-	...
<input checked="" type="checkbox"/>	rush	Rush		-	-	...
<input checked="" type="checkbox"/>	secondary_reporting_code	Secondary reporting code		-	-	...
<input checked="" type="checkbox"/>	tertiary_reporting_code	Tertiary reporting code		-	-	...

### EDIベンダーメモフィールド

以下は、ベンダー注記フィールドとそのデフォルトの説明とプレフィックス情報のリストです。

コード	フィールド名	プレフィックス
access_model	アクセスモデル	アクセスモデルのプレフィックス。
fund_description	資金詳細	
line_type_name	注文明細タイプ	注文明細タイプフィールドのプレフィックス。例えば、注文明細タイプ：
receiving_note	受入注記	受入メモフィールドのプレフィックス。例えば、受入メモ：
reporting_code	レポートコード	レポートコードフィールドのプレフィックス。例えば、レポートコード：
急ぎ	急ぎ	
secondary_reporting_code	第2レポートコード	
territical_reporting_code	第3レポートコード	

[ベンダー]ページの[EDI情報]タブでフィールドを選択できます。[ベンダーのEDIを設定](#)を参照してください。